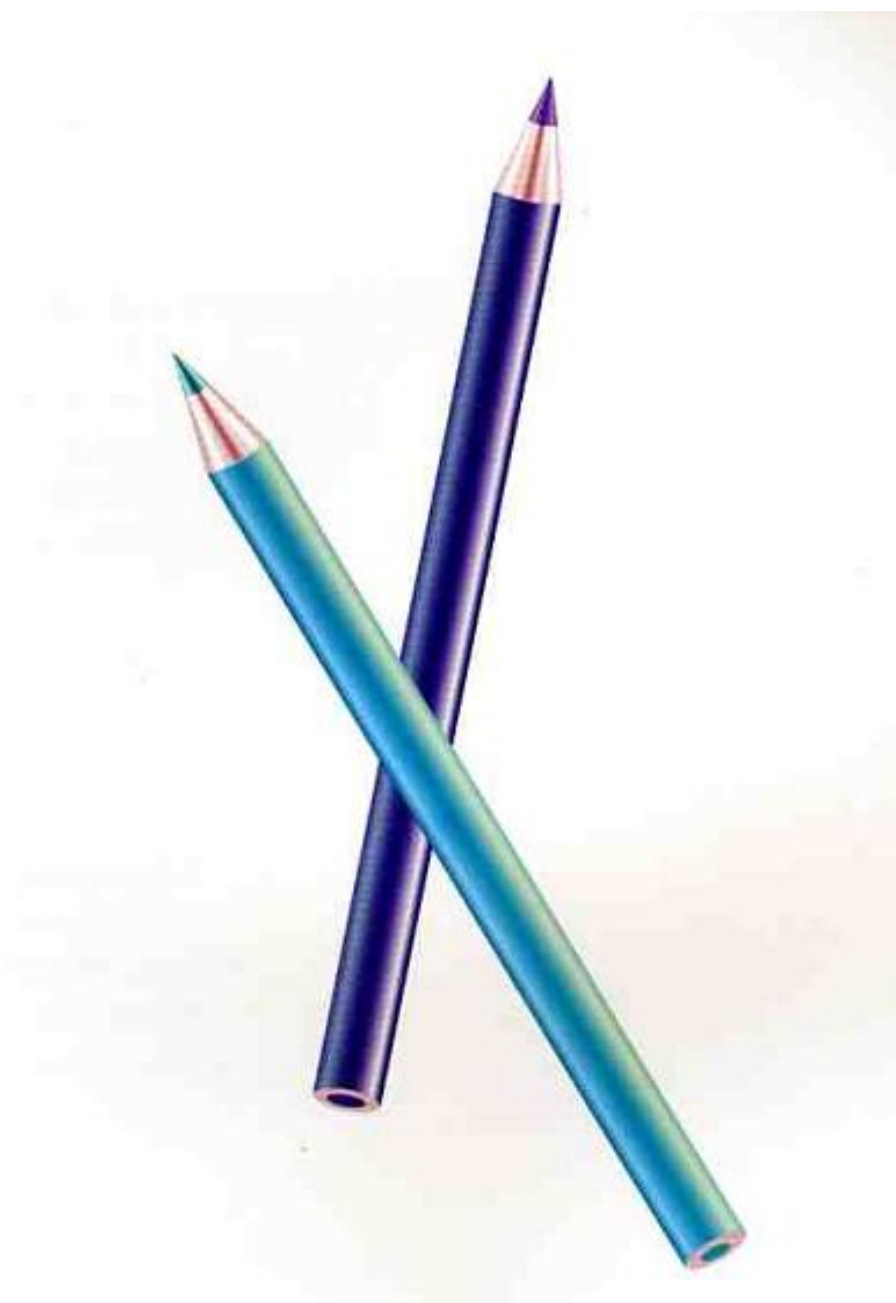


第13章 年 表



略 史

明 治

- 21年 宮城県角田藩士泉麟太郎、夕張開墾起業組合を設立。アノロ川右岸現角田に24名入植。
- 23年 角田村と村名公称。
- 24年 学校（角田簡易教育所）の公設認可。子弟約50名。
- 25年 北海道炭鉱鉄道、室蘭 - 岩見沢線開通。（現室蘭本線）
- 28年 角田村水利組合設立。
- 30年 角田小学校栗山分校認可開校。
- 31年 夕張川大洪水。溺死82名、流失家屋92戸、橋流失36、被害農家690戸、農産物の収穫殆ど皆無。
- 32年 雨煙別小学校開校。
- 33年 角田村戸長役場設置。初代戸長則武鉄蕉氏。
- 34年 夕張川に馬追橋竣工
- 35年 2級村制実施。初代村長則武鉄蕉氏。
- 40年 1級村制実施。初代村長泉麟太郎氏。
- 44年 角田消防組公設認可。
- 45年 栗山市街に電話開通。

大 正

- 2年 低温と暴風雨で未曾有の大凶作、収穫皆無。
- 3年 チフス流行、隔離病舎建設。
- 6年 中越懇話会貯金会設立。（農協の前身）
- 7年 開村30周年記念式典挙行。
- 8年 栗山、角田市街に電灯がつく。
- 9年 第1回国勢調査、人口15,406人。
- 12年 栗山卸売市場開設認可。
- 15年 夕張鉄道、栗山 - 夕張間開通。

昭 和

- 3年 栗山商工会結成。
- 10年 字名、字界、地番、行政区を改正。
- 15年 肥料統制始まる。
- 17年 角田村森林組合設立。

- 21年 地方自治法による地方選挙実施、初の民選村長に藤田佐一氏当選。
- 23年 村立栗山高等女学校を道に移管、道立栗山高等学校となる。
- 24年 町制施行。栗山町と改称。
- 27年 栗山町立病院開院。
- 28年 農林省より新農村建設計画の指定を受ける。(北海道で最初)
- 29年 町立病院を日赤に移管。栗山赤十字病院となる。
- 30年 栗山上水道工事着工。
- 32年 栗山消防本部及び望楼竣工。
- 33年 文部省より体育モデル町に指定される。上水道竣工し市街地の通水開始。
- 34年 名誉町民条例制定。
- 35年 継立地区簡易水道布設。
- 37年 泉麟太郎(昭和4年没)小林米三郎(昭和43年没)松原賦吉(昭和45年没)の各氏に名誉町民の称号を贈る。町立養老院泉徳園開設。
- 38年 町役場庁舎角田から栗山へ移庁。
- 39年 継立地区に水泳プール開設。日出地区簡易水道布設。
- 40年 栗山地区水泳プール開設。高速堆肥生産工場操業開始。学校給食センター落成。
- 42年 全国優良自治体表彰を受ける。
- 43年 東部地区簡易水道完成。青少年会館開設。栗山町開基80周年記念式典を挙行。
- 44年 栗山市街地域の字名地番改正。統合栗山中学校完成。
- 45年 角田炭鉱閉山。栗山総合グラウンド完成、空知初の2種公認陸上競技場。
- 46年 夕張鉄道栗山-夕張間の旅客列車廃止。スキー場オープン。工業団地用地買収。
- 47年 老人憩の家落成。南空知消防組合設立。
- 48年 栗山町土地開発公社設置。栗山高校新築移転。
- 49年 栗山公園展望台完成。夕張鉄道栗山-野幌間旅客列車休止。勤労者福祉センター落成。
- 50年 夕張鉄道営業廃止。「一本木」道の記念保護樹に指定。「不動の滝」が自然景観保護地区に指定。国道234号線バイパス完成。SLさよなら列車運行。
- 51年 第1回夏まつり開催。栗山公園テニスコート完成。栗山小学校改築。
- 52年 栗山町農村総合整備モデル事業スタート。公社完造はじめる。
- 53年 宮城県角田市と姉妹都市締結。町民憲章制定。町花に「ゆり」町木に「くり」を制定。栗山町開基90周年町制施行30年記念式典挙行。栗山町衛生センター完成。
- 54年 南空知消防組合消防庁舎完成。御園小、南学田小統合。泉記念館オープン。なかよし動物園開園。栗山公園球場完成。栗山赤十字病院改築。
- 55年 スポーツセンターオープン。農村環境改善センター開館。
- 56年 南学田小、日出小、円山小学校が統合し、継立小学校として新設開校。栗山公園事業完了オープン。
- 57年 緑丘小学校が雨煙別小学校に統合。滝下小学校が継立小学校に統合。
- 58年 栗山ダム事業開始。栗山赤十字病院に産婦人科開設。栗山駅貨物・手荷物取扱全面廃止。4年連続の冷害に見舞われる。

- 59年 栗山駅、簡易委託駅に。長沼通り立体交差開通。継立中学校増改築。
- 60年 栗山高校定時制閉科。札幌間高速バス運行開始。国蝶オオムラサキ発見。栗山水泳プール完成。
- 61年 南部公民館開館。角田小学校増改築。御大師山火まつり始まる。
- 62年 桜山小学校閉校。特別養護老人ホームくりのさと開設。米坂ヒデノリ氏招へい。
- 63年 栗山町立北海道介護福祉学校開校。図書館オープン。桜山自然の家オープン。大相撲“栗山場所”開催。開拓記念館オープン栗山町開基100年町制施行40年記念式典挙行。開基100年記念モニュメント完成。

平成

- 元年 栗山町立北海道介護福祉学校新校舎完成。第1回全道雪上仮装ダイビング大会開催。継立小学校プール完成。
- 2年 町営バス運行開始。栗山町下水道管理センター完成及び栗山地区一部供用開始。社会福祉法人札幌養育会ノビログループホーム完成。ふれあいプラザ完成。
- 3年 公営住宅松風団地新築完成。介護福祉学校学生寮完成。角田水泳プール完成。給食センター新築移転。泉徳園新築移転。角田地区農業集落排水処理場完成一部供用開始。角田小学校開校100周年。
- 4年 デイサービスセンター完成。栗山町環境センター完成。フェアブルの森、観察飼育舎等ふるさといきものふれあいの里事業完成。生ごみの分別収集開始。
- 5年 児童センター完成。栗山町農業情報システム（KISS）スタート。継立テニスコート完成。公営住宅ふじ団地16戸新築。朝日ふれあい公園完成。「坂本九思い出記念館」オープン。さわやかトイレ完成。老人保健施設「ガーデンハウスくりやま」開設。冷夏により作況指数22の大被害となる。
- 6年 図書館コンピューターシステム導入。栗山ダム完成（水道飲料水取水）。NTT栗山営業所・札幌統計情報事務所栗山出張所閉所。桜山浄水場完成。
- 7年 役場庁舎増築完成。ふじスポーツ広場オープン。栗山ダムパークゴルフ場完成。開拓記念公園完成。
- 8年 空知支庁南部耕地出張所新築移転。総合福祉センター「しゃるる」オープン。栗山総合行政情報システム（住民記録業務ほか）導入。
- 9年 杵臼小学校閉校。継立地区農業集落排水処理場完成。
- 10年 雨煙別小学校閉校。町民球場完成。栗山小学校開校100周年。栗山町開拓110年記念夕焼けコンサート。御園パークゴルフコースオープン。
- 11年 馬鈴しょ集出荷貯蔵センター完成。ゴミの分別収集開始。北海道民話館開設。
- 12年 くりやまカルチャープラザ「Eki」オープン。W杯サッカー栗山合宿誘致委員会設立。農林水産省札幌食糧事務所栗山支所閉鎖。エコマネー（クリン）第1次試験流通。くりやま農業振興事務所開設。
- 13年 いきいき交流プラザオープン。ふじ交流センター完成。

- 14年 地域イントラネット基盤施設整備事業開始。くりやま商工振興事務所開設。栗の樹ファームオープン。ハサンベツ里山ビジターセンター開設。エコマネー本格流通開始。第1回地域通貨国際会議開催。住基ネット第1次サービス開始。
- 15年 南部地区在宅介護支援センター開設。堆肥化施設運用開始。栗山高等学校改築。「泉記念館」茅葺き屋根葺き替え。低温・日照不足により冷害となる（作況指数75）
- 16年 夕張川河畔広場オープン。市外局番が01237より0123に変わる。台風18号の強風により農林業に被害、開拓記念木倒木。財団法人栗山町農業振興公社設立。
- 17年 栗由大橋開通。栗山赤十字病院人工透析センター完成。
- 18年 小林酒造株式会社の一蔵蔵から六蔵蔵など13の建造物が、国の有形文化財に登録される。町議会基本条例制定（全国初）。札幌法務局空知南出張所閉庁。
- 19年 栗山保育所民営移行。天皇皇后両陛下御来町。光通信が一部地域で利用開始。
- 20年 まちの駅「栗夢プラザ」オープン。旧雨煙別小学校校舎再生プロジェクト始動。中央公民館解体。栗山町開拓120年町制施行60年記念式典挙行。
- 21年 まちづくり100人委員会がスタート。
「雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス」オープン
- 22年 養護老人ホーム泉徳園・デイサービスセンター民営移行。
栗の木プロジェクト本格的に始動。
- 23年 4月から炭にできるごみへ細分化始まる。役場の電話が直通電話に。
7月より戸籍事務の電算化がスタート。